【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公開番号】特開2010-243677(P2010-243677A)
【公開日】平成22年10月28日(2010.10.28)
【年通号数】公開・登録公報2010-043
【出願番号】特願2009-90567(P2009-90567)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｆ　13/18　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　8/00　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　6/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　1/16　(2006.01)
Ｆ２１Ｙ 101/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｆ　13/18　Ｚ
Ｆ２１Ｖ　8/00　３１０
Ｇ０２Ｂ　6/00　３３１
Ｇ０６Ｆ　1/00　３１３Ｅ
Ｆ２１Ｙ 101:02

【手続補正書】
【提出日】平成24年3月28日(2012.3.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電子機器の外面の一部を構成する外面パネルと、
前記外面パネルの縁に沿って延びる延伸部を含む導光部材と、
前記導光部材に光を入射する光源と、を備え、
前記延伸部は、その延伸方向に沿った外面として、前記外面パネルの表面に対して起立するように配置される発光面と、前記発光面とは反対側の面である背面とを含み、
前記光源は、その光が前記延伸部の外面で反射しながら前記延伸部内をその延伸方向に進むように配置され、
前記延伸部の前記背面は、前記発光面側に凹むように湾曲する湾曲面を含む、
ことを特徴とする電子機器。
【請求項２】
請求項１に記載の電子機器において、
前記延伸部は、その一部に湾曲する湾曲部を有し、
前記背面の前記湾曲面は、前記湾曲部に設けられている、
ことを特徴とする電子機器。
【請求項３】
請求項２に記載の電子機器において、
前記導光部材は、前記光源の光が入射する入射部を有し、
前記延伸部は前記入射部から伸びるように設けられ、
前記湾曲面は、前記湾曲部において前記入射部寄りに形成されている、
ことを特徴とする電子機器。

【請求項４】
請求項２又は３に記載の電子機器において、
前記湾曲部は、前記背面が当該湾曲部の外側の面になるように湾曲している、
ことを特徴とする電子機器。